

金融研究センター研究官公募

研究プロジェクト一覧

※プロジェクト毎に任期が異なります。

<任期：2年（更新もあり得ます）>

1. 国際的な規制の導入に関する影響度評価、システミックリスク分析・評価手法等

主に証券分野における国際的な規制の導入に関するマクロ的な影響度評価やシステミックリスク・エマージングリスクの分析・評価手法（モデル分析を含む）等について、理論のみならず計量的な分析も含んだ調査・研究を行う。

なお、研究にあたっては、国際会議への出席等海外出張も予定されることから、相当程度の英語能力が必要と見込まれる。

2. バーゼルⅢで規定される海外における変動バッファ（カウンターシクリカルバッファ）の設定と我が国への示唆

バーゼルⅢで規定される海外における変動バッファ（カウンターシクリカルバッファ）の設定の動向について、設定に際しての体制、設定の水準、運用に際して参照される各種指標、これらの背景となる経済・金融システム、今後の運用の方針等について、調査・研究を行う。その際、海外との経済・金融システムの相違を踏まえつつ、我が国への示唆を得ることとする。

<任期：1年～2年（更新もあり得ます）>

3. 上記のほか金融・証券市場の規制・監督など金融行政に関する諸課題について専門的な見地からの研究（本研究を希望する場合には、「研究の喫緊性」「研究の視点」「研究方法」を明示すること。）

（以 上）